

令和7年度
業務委託仕様書

公示用

業務名称 豊平公園駅ほか13施設排水管清掃業務

札幌市交通局高速電車部施設課

1 業務名

豊平公園駅ほか13施設排水管清掃業務

2 対象場所

<施設名>	<主要洗浄箇所>	<住所>
豊平公園駅	排水系統一式（自然流下）	： 札幌市豊平区豊平5条13丁目
月寒中央駅	排水系統一式（自然流下）	： 札幌市豊平区月寒中央通7丁目
東豊線大通駅（北側）	忘れ物センターフロア排水管	： 札幌市中央区大通西2丁目
麻生駅バスターミナル	旅客トイレ排水管、排水栓	： 札幌市北区北39条西4丁目1
平岸駅	駅務室フロア排水管	： 札幌市豊平区平岸2条7丁目
北24条駅	旅客トイレ排水管	： 札幌市北区北23条西4丁目
西28丁目駅	1番出口排水栓・排水管	： 札幌市中央区北4条西28丁目
琴似駅	旅客トイレ・駅務室排水管	： 札幌市西区琴似1条5丁目
南郷18丁目駅	旅客トイレ・駅務室排水管	： 札幌市白石区南郷通18丁目南
豊水すすきの駅	B換気室フロア排水管	： 札幌市中央区南6条西2丁目
東区役所前駅	施設詰所・清掃員詰所排水管	： 札幌市東区北13条東8丁目
幌平橋駅	職員休憩室排水管	： 札幌市中央区南15条西4丁目
東豊線大通駅（南側）	南側 旅客・職員トイレ排水管	： 札幌市中央区大通西2丁目
東車両基地	4か所のフロア排水管 (2F事務室、2F清掃員詰所、1F検車員詰所、1F台車作業場)	： 札幌市厚別区大谷地東6丁目1-1

3 履行期間

契約書に示す着手の日から令和8年3月27日まで

4 業務概要

本業務は、駅舎・基地ほかに敷設している屋内外の排水管等を、高圧水噴射機・圧縮空気・薬品・ワイヤー等を使用して洗浄するものである。

5 一般要領

- (1) 本業務を実施する際には、事前に工程表を提出（3週間以上前に希望日を連絡し、作業10日前までに確定）するとともに発注者と十分打合せを行い、発注者業務に支障のないよう円滑な進行を図ること。なお、線路付近での作業が発生する場合は線路閉鎖手続きが必要なことから、1ヵ月以上前に発注者に作業内容、日程等を連絡し調整を行うこと。
- (2) 本業務の実施にあたっては関連する法令等を遵守し、業務従事者は関係資格保持者あるいは十分な経験を有した者が実施すること。（関係資格とは、排水管清掃作業監督者、産業洗浄技能士、建築物環境衛生管理技術者、酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者等を示す。）
- (3) 業務対象場所等においては、列車運行に関する重要かつ高価な設備等が多いので作業の安全及び関連機器設備へ障害を与えるように充分注意をすること。
- (4) 本業務による作業時間は、原則として24時45分～翌5時00分迄とする。なお、発注者が指示する時間に対しても、十分対処できること。
- (5) 業務中に不慮の事故が発生した場合は、速やかに発注者に報告するとともに、発注者の指示に従い受託者の責任において一切を処理すること。
- (6) 本業務に必要な工具、消耗品及び交換部品は、原則として受託者負担とする。
- (7) 業務完了後の清掃、片付け等については、完全に実施すること。
- (8) 本業務で発生した廃棄物については、再使用、再生利用、適正な処理を行うこと。

6 提出書類

※提出書類はすべてA4サイズとする。

(1) 業務着手時

- ・ 業務着手届
 業務責任者及び作業員名簿 (自社職員であることを証明できるもの添付)
 業務責任者経歴書、資格一覧 (氏名、資格免許の写し添付)
 連絡体制表 (緊急連絡先含む)
 協力業者及び作業内容
 業務日程表

1部 着手と同時

(2) 業務実施時

- ・ 実施工程表

1部 ※提出時期は5.(1)を参照

(3) 業務完了時

- ・ 業務完了届
 1部 完了と同時
- ・ 業務完了報告書
 2部 完了と同時
- ・ 作業写真
 2部 完了と同時
 報告書、作業写真については書類と別に電子データ (CD等) 1部

7 作業内容

(1) 概要

本項目は地下鉄各施設の屋内外排水管その他の清掃にあたり、順序、方法について規定したものである。

(2) 作業方法

ア 各作業とも構造物、施設、設備を加工することなく、既存のまま行うものとする。ただし、配管の延長が非常に長い等の理由により配管に洗浄用の穴を開けなければ業務の遂行に支障が生じる場合は、発注者の承認の上で洗浄用の穴を開けることができるが、復旧等の費用については全て受託者の負担とする。

イ 原則として各作業における作業用電力は発注者の負担とし、水は受託者の負担とする。

ウ 道路占用許可、交通誘導員、特許使用、危険負担、消耗品等は、受託者の負担による。

エ 受託者は、業務の実施前に清掃対象駅等を調査し、配管、掃除口等の設備の位置、建物周辺の道路状況、業務上入室しなければならない部屋、高圧洗浄車停車位置、駅出入口、排水先、その他必要事項の確認を行うこと。

オ 現場の状況、設備の使用時間帯等を勘案し発注者と協議の上、業務日程表及び作業内容表を作成すること。

カ 使用する高圧水噴射機は、挿入管長、管径、材質等の状況により、先端噴射圧力と水量を適正に確保できる機種とする。特に本業務では地下鉄駅舎での作業となるため、使用するホースの長さ、噴射圧力について通常よりも大きなものが必要となる場合があるので事前に確認すること。（次項の対象排水管系統を参照のこと。）

キ 清掃によって除去された付着物・遺物等は、受託者の責任において建物から搬出し、適正に処理すること。

ク マンホール、樹内の付着物は除去し、マンホールは消毒、消臭すること。

(3) 屋内雑排水管

ア 本管部分については、高圧水噴射機を使用して掃除口、排水口より水を流し清掃を行う。

イ Uトラップ付の排水枝管の清掃は、原則として薬品の注入を行い、ウォーターラムによる圧縮空気で清掃する。

ウ 本管、枝管共に作業終了後には、周囲を清掃し、放流テストを行う。

(4) 屋内汚水管

ア 汚水本管、小便器枝管清掃は、屋内雑排水管清掃に準じる。

イ 大便器枝管清掃は、大量の水とウォーターラムによる圧縮空気により清掃する。

ウ 小便器枝管Uトラップ部分の清掃は、ハイタンク、フラッシュバルブの水を停止させ、ウォーターラムでUトラップ部分の残水を放出させ、薬品を充満しスケールを溶解させる。次にハイタンク、フラッシュバルブの水を開放し、水とウォーターラムによる圧縮空気により清掃する。

エ 便器取り付け部分等については漏水の確認も行うこと。

- (5) 屋外排水管（樹、マンホールを含む）
ア 各樹、マンホール及び排水管系統を確認する。
イ 下流樹、マンホールより上流樹、マンホールに向け、高圧水噴射機にて清掃を行う。
ウ 排水管清掃後は、ファイバースコープで管壁面部を点検し、木根の侵入などがみられる場合には、ワイヤー、高圧水噴射機等で除去を行う。

8 対象排水管系統

洗浄範囲は、別紙 排水管経路図による。（別紙配管長さ、内訳書の数量等は参考とする）

9 業務完了報告書・作業写真の作成

作業実施後は、作業内容、配管の状態について業務完了報告書・作業写真を作成すること。

- (1) 業務完了報告書
作業場所、実施日、使用機材、使用薬剤等を記載すること。
作業前・後の管内状態について所感を記載し、今後の清掃時期の目安を記載すること。
各系統について、清掃前および清掃後の配管閉塞状態を百分率で記載すること。
放流テストのデータ等を記録し添付すること。
- (2) 作業写真
作業内容、工程が具体的に把握できるよう、作業前・作業後の配管状態、各工程及び各作業の状況、使用資材等を撮影すること。
配管内の状態については、ファイバースコープ等を用いて各径路3か所以上撮影すること。

10 契約不適合責任

業務完了後に種類、品質又は数量に関して契約の内容に適合しないものを発注者が確認し、その原因が受託者の業務履行上の過失に起因する場合は、発注者の指示に従い、受託者が速やかに責任をもって修理復旧を行うこと。

11 法令遵守（コンプライアンス）の徹底

受託業務の実施にあたっては、法令違反または不適切行為を防止するため、法令及び作業ルール等の遵守を徹底すること。

12 札幌市環境マネジメントシステムの運用への協力

受託者は作業従事者へ本市の「環境方針」（下記URL参照）を周知し、本市の環境配慮に対する取り組みについて理解させること。

https://www.city.sapporo.jp/kankyo/management/ems_torikumi/documents/kankyo_houshin.pdf

13 異常時等の報告

- (1) 本業務の従事中に、地下鉄駅及び関係施設内で、通常とは異なる事象（損傷、異音、発熱、臭いなど）及び不審者、不審物に気づいた場合には、些細なことでも躊躇なく、発注者に報告すること。
- (2) 本業務の従事中に、設備等が通常とは異なる事実に気付いた場合には、発注者に積極的な報告を行うこと。

14 その他の特記事項

- (1) 本業務に関し疑義を生じた場合は、発注者と協議し業務履行に遺漏のないようにすること。
(2) 本仕様書に明記されていない事項については、発注者と協議すること。
(3) 業務の遂行については、作業者の健康に留意し必ず複数の人数で行うこと。
(4) 業務以外で緊急又は臨時に実施した業務については、内容、使用資材、処理等について、速やかに報告すること。

別紙 配管長さ

参考数量

施設	施工時間帯	配管径(呼び径)						樹 φ 600	単位:箇所 薬品洗浄 箇所
		25A	32A	40A	50A	65A	80A		
【豊平公園】	夜間		7.7	25.6	53.5	24.0	113.5	72.8	
【月寒中央】	夜間		6.0	10.0	11.0	25.0	101.0	51.0	
【東豊大通北側】	夜間			3.2		3.2	29.9		
【麻生BT】	夜間		7.2	4.7		6.5	36.8	36.9	
【平岸】	夜間			31.8					
【北24条】	夜間		10.2	6.2					
【西28丁目】	夜間							6.0	
【琴似】	夜間		24.7	17.7		24.9	52.5	5.0	
【南郷18丁目】	夜間		10.7	14.8		26.8	43.6	49.2	
【豊水すすきの】	夜間			11.6					
【東区役所前】	夜間			22.2		28.7	55.5		
【幌平橋】	夜間			55.5					
【東豊大通南側】	夜間		7.1	21.0		37.8	41.5	93.9	
【東車両基地】	休日日中		4.0	76.0	19.0				
合計(夜間)		129	169	65	177	429	369	62	11 160
合計(休日日中)		4	76	19					6

令和7年度

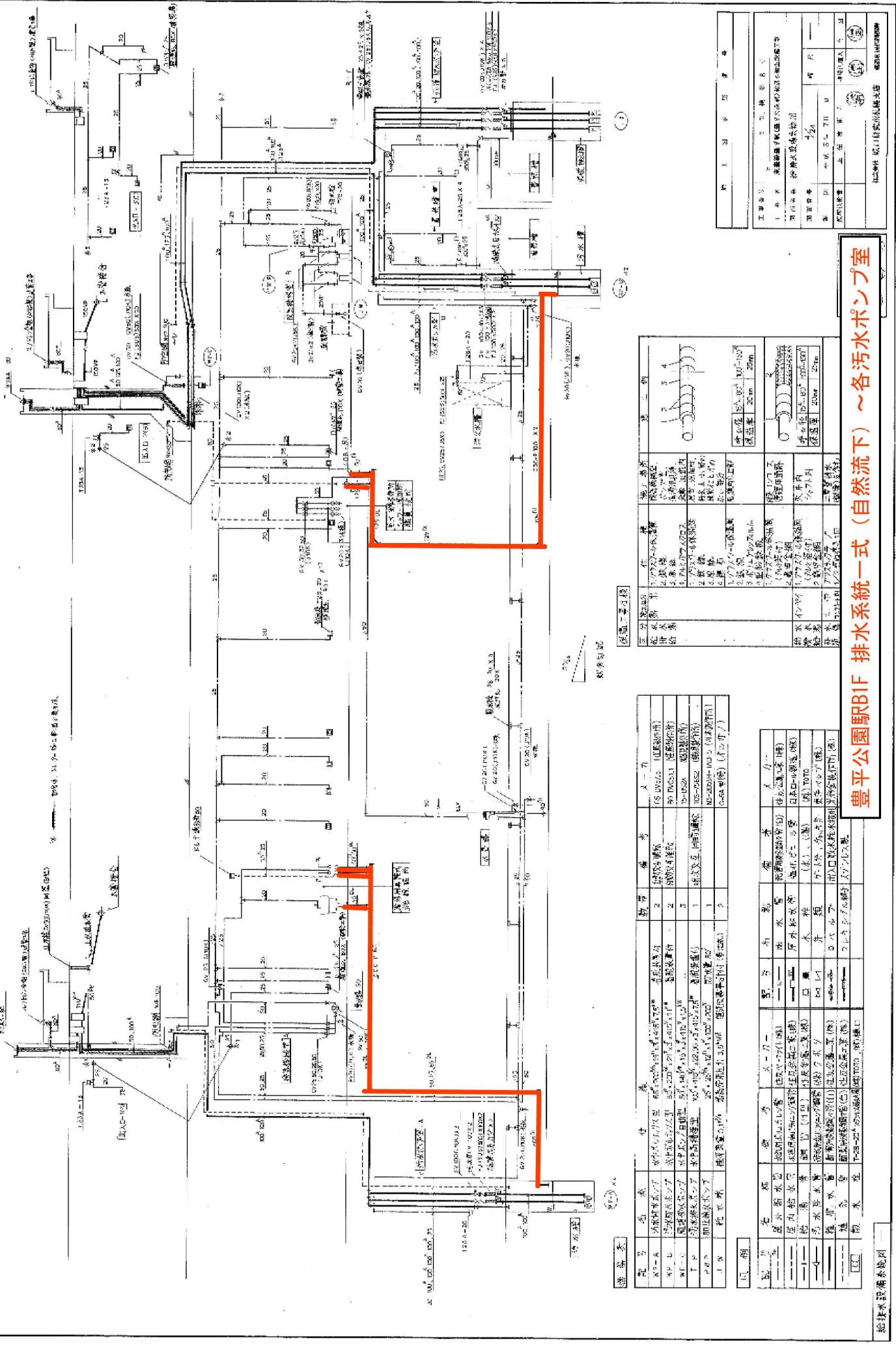
排 水 管 経 路 図

業務名称 豊平公園駅ほか13施設排水管清掃業務

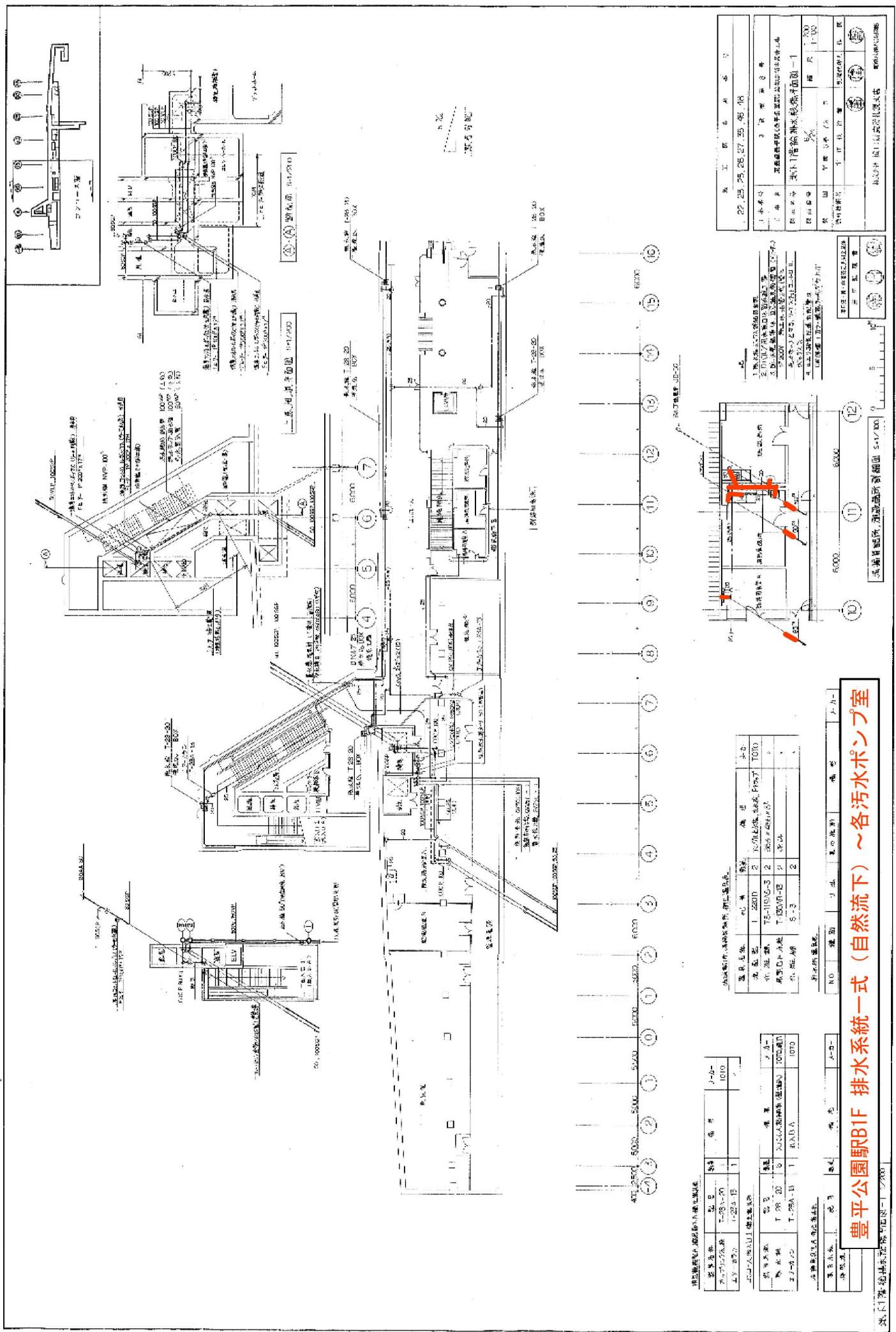
注記

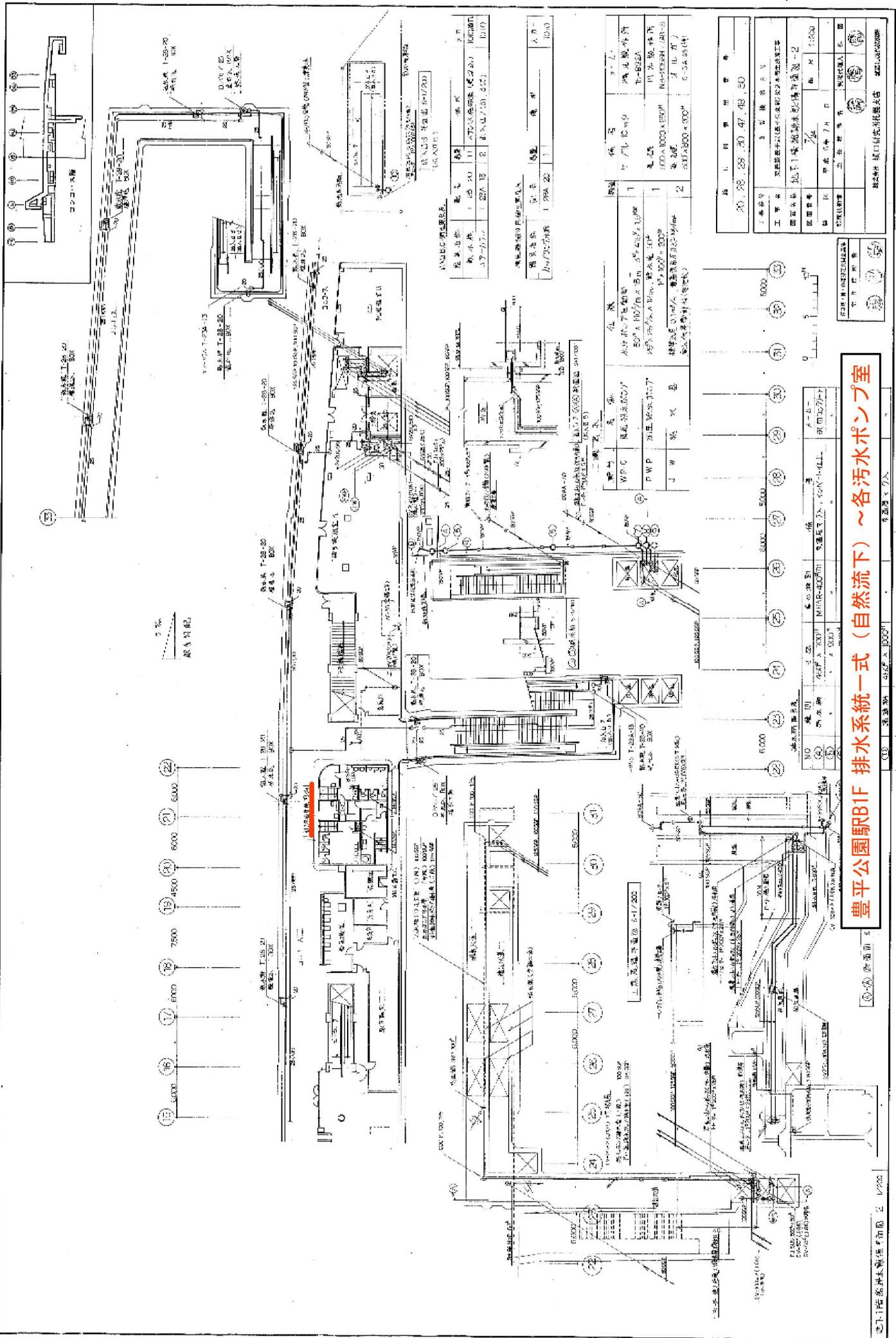
- ・図面中に記載の縮尺は原紙(A1 サイズほか)時のものとする。
- ・図面に色線で示した範囲を清掃実施箇所とする。

札幌市交通局高速電車部施設課

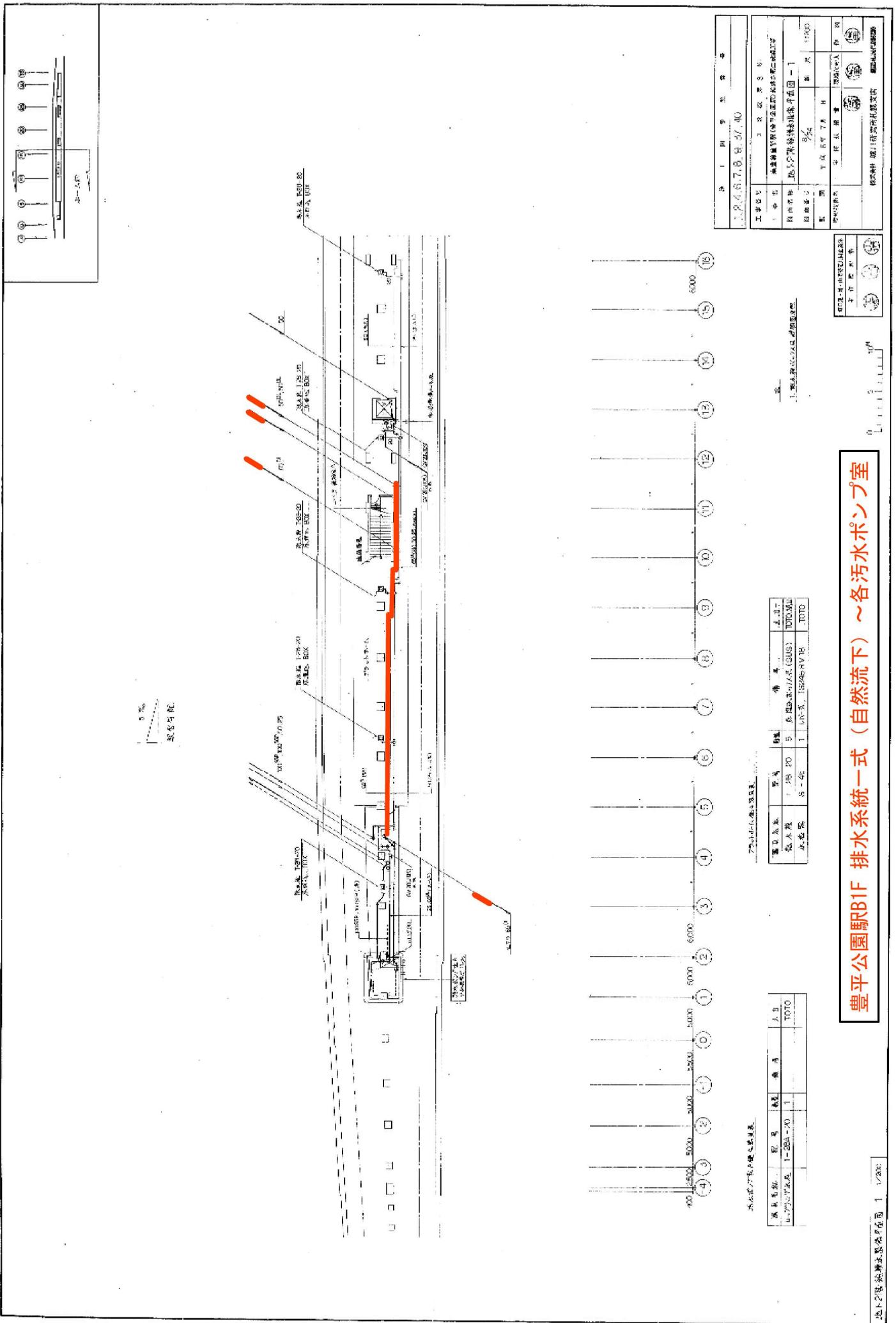


豊平公園駅B1F 排水系統一式（自然流下）～各汚水ポンプ室

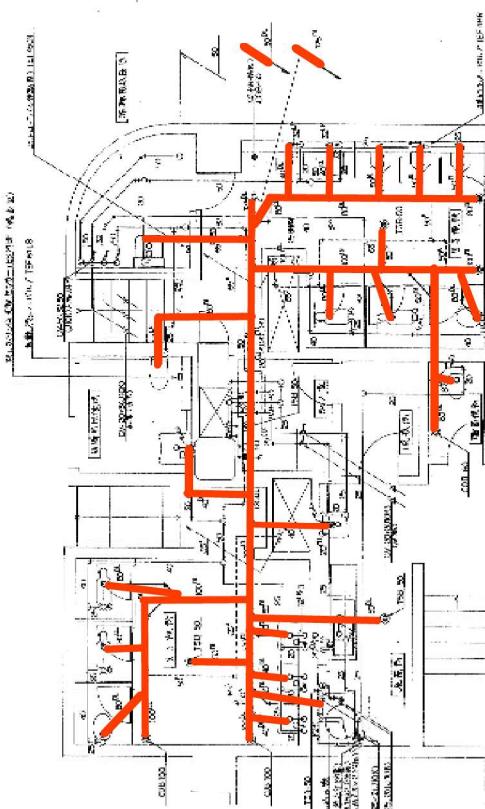
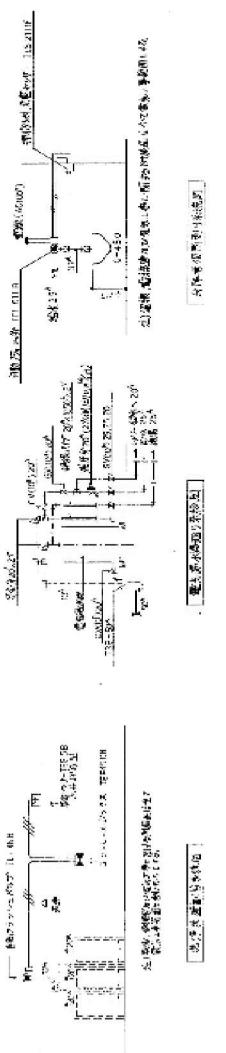




豊平公園駅B1F 排水系統一式（自然流下）～各汚水ポンプ室



豊平公園駅B1F 排水系統一式（自然流下）～各汚水ポンプ室

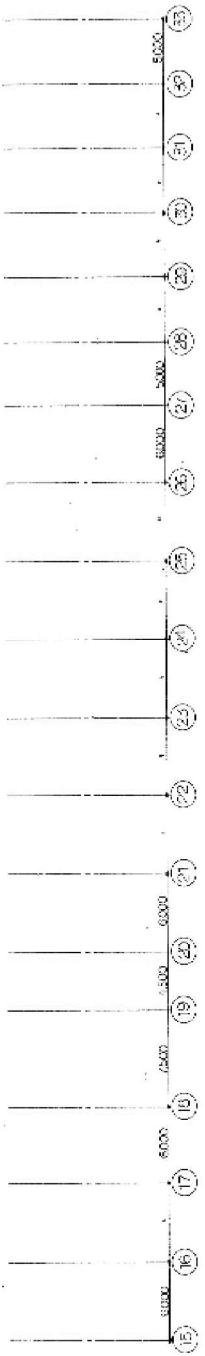
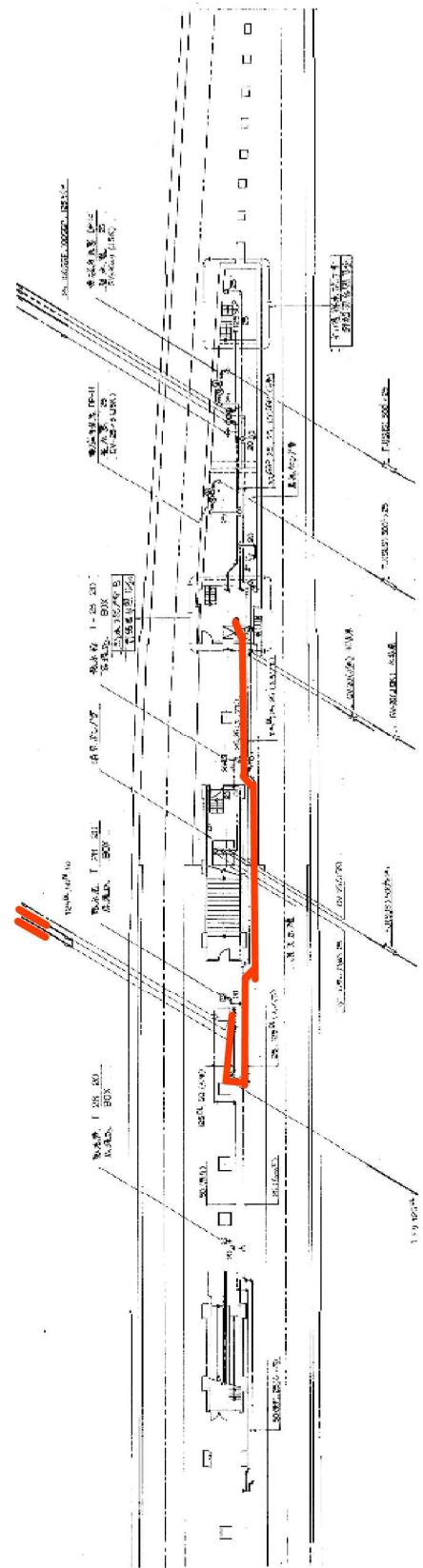


工 作 程 序		工 作 要 求		工 作 责 任		工 作 考 核	
1. 建立	建立项目管理小组，明确项目负责人、项目经理、技术负责人、质量负责人、安全负责人、物资负责人、资金负责人、信息负责人等。	项目经理	项目副经理	技术负责人	质量负责人	安全负责人	物资负责人
2. 计划	制定项目计划书，包括项目目标、任务分解、进度安排、资源配置、风险管理、沟通计划等。	项目经理	项目副经理	技术负责人	质量负责人	安全负责人	物资负责人
3. 执行	根据项目计划书，组织各相关部门执行项目任务，确保项目按计划推进。	项目经理	项目副经理	技术负责人	质量负责人	安全负责人	物资负责人
4. 监督	定期检查项目进展，评估项目风险，及时调整项目计划，确保项目顺利实施。	项目经理	项目副经理	技术负责人	质量负责人	安全负责人	物资负责人
5. 收尾	项目完成后，进行项目总结，评估项目成果，收集经验教训，为未来项目提供参考。	项目经理	项目副经理	技术负责人	质量负责人	安全负责人	物资负责人

豊平公園駅B1F 排水系統一式（自然流下）～各汚水ポンプ室

便所、洗面所、浴場一覽。平面詳細圖 1/50

原书页数



ପ୍ରକାଶକ ମେଳିକା

卷之三

23.5.41.42.43.44 %

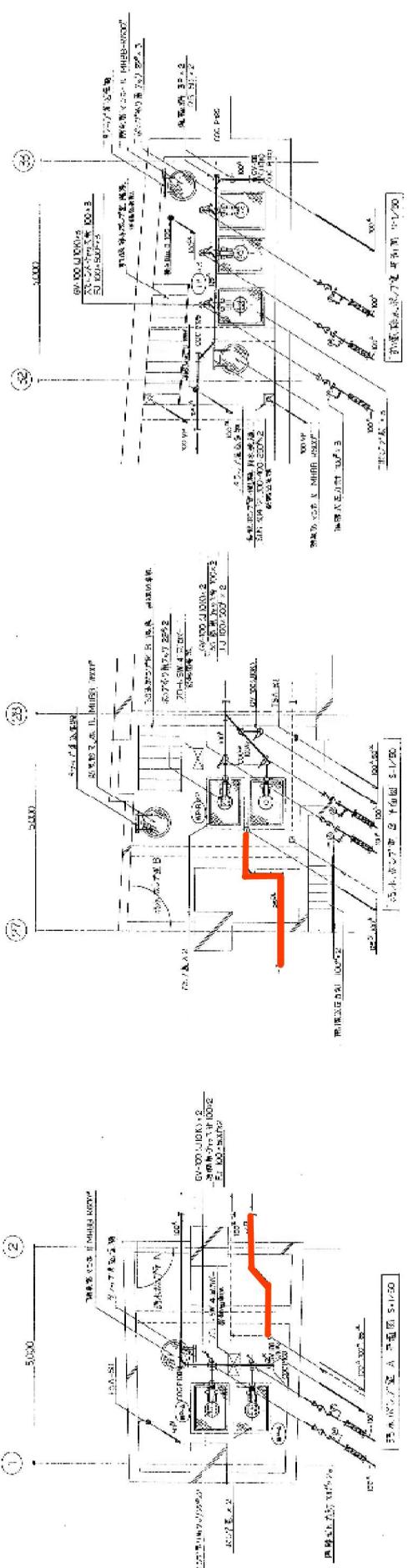
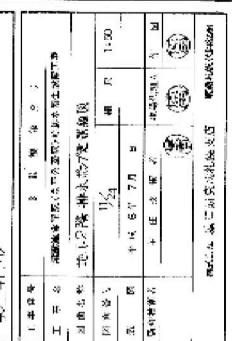
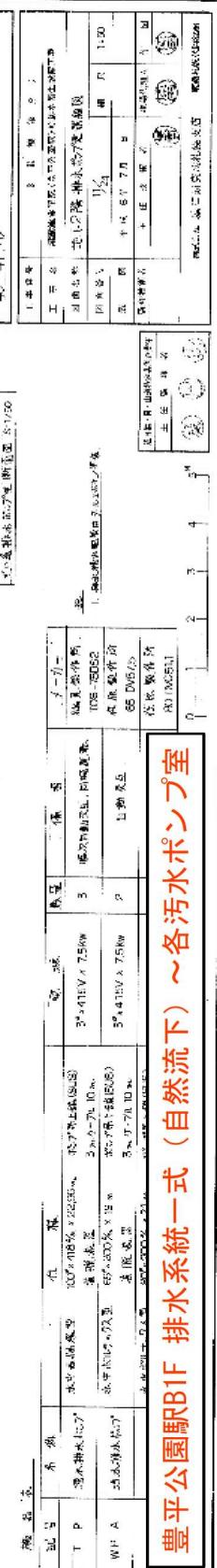
豊公園駅B1F 排水系統一式（自然流下）～各汚水ポンプ室

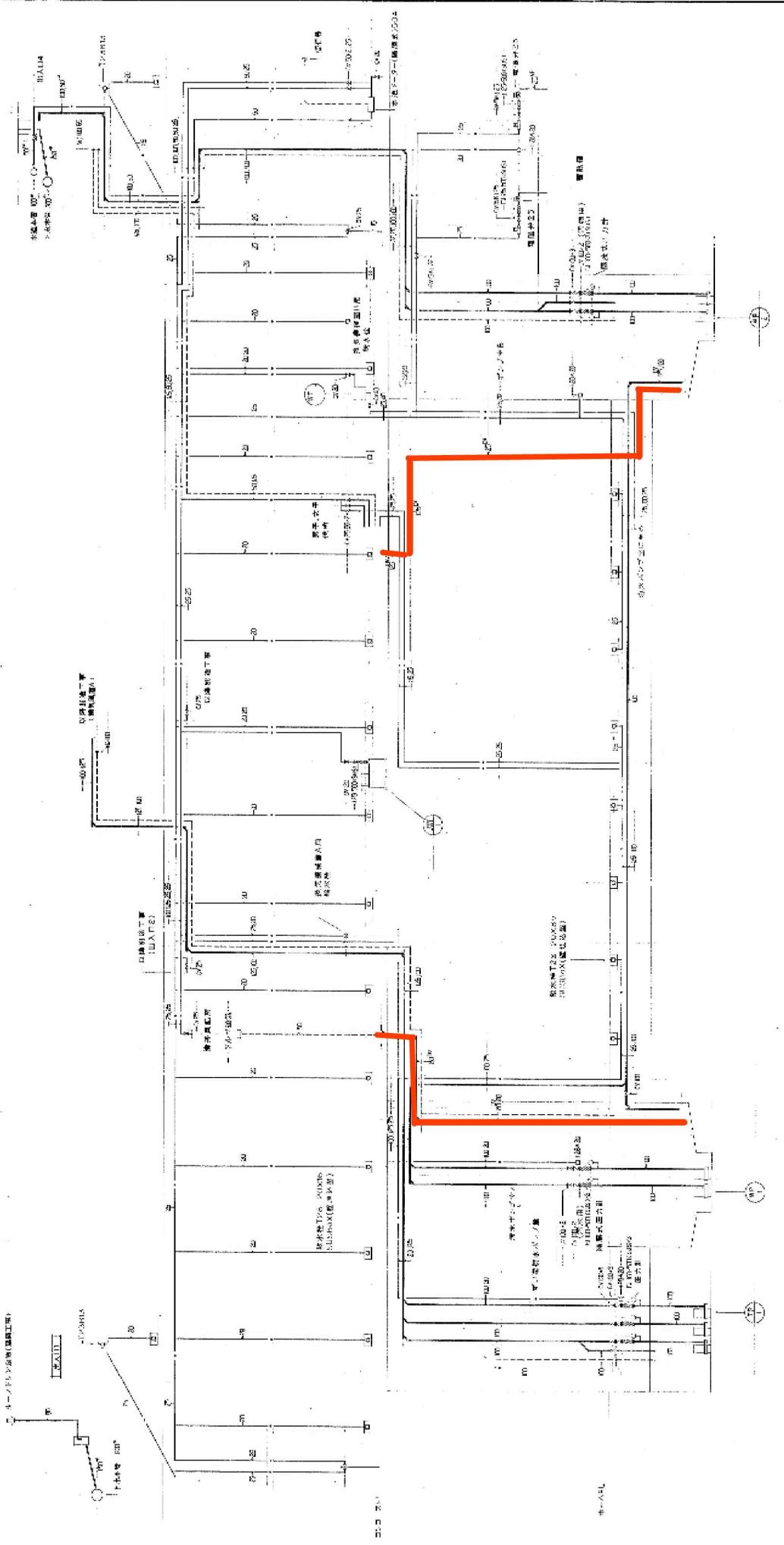
新嘉坡 廣州府新嘉坡光山

卷之三

豊平公園駅B1F 排水系統一式（自然流下）～各污水ポンプ室

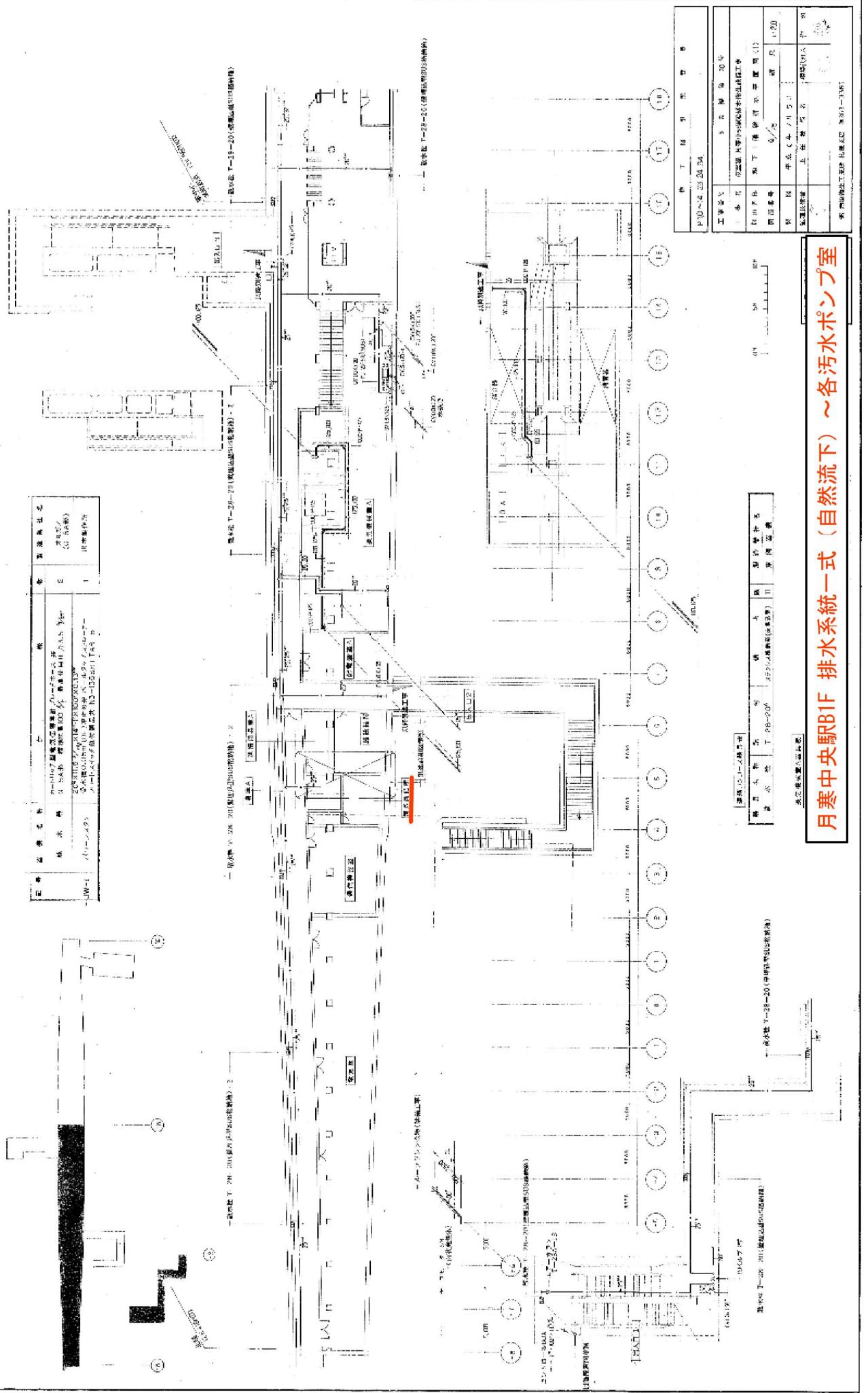
地下2階 36号・37号 游泳池 1:50

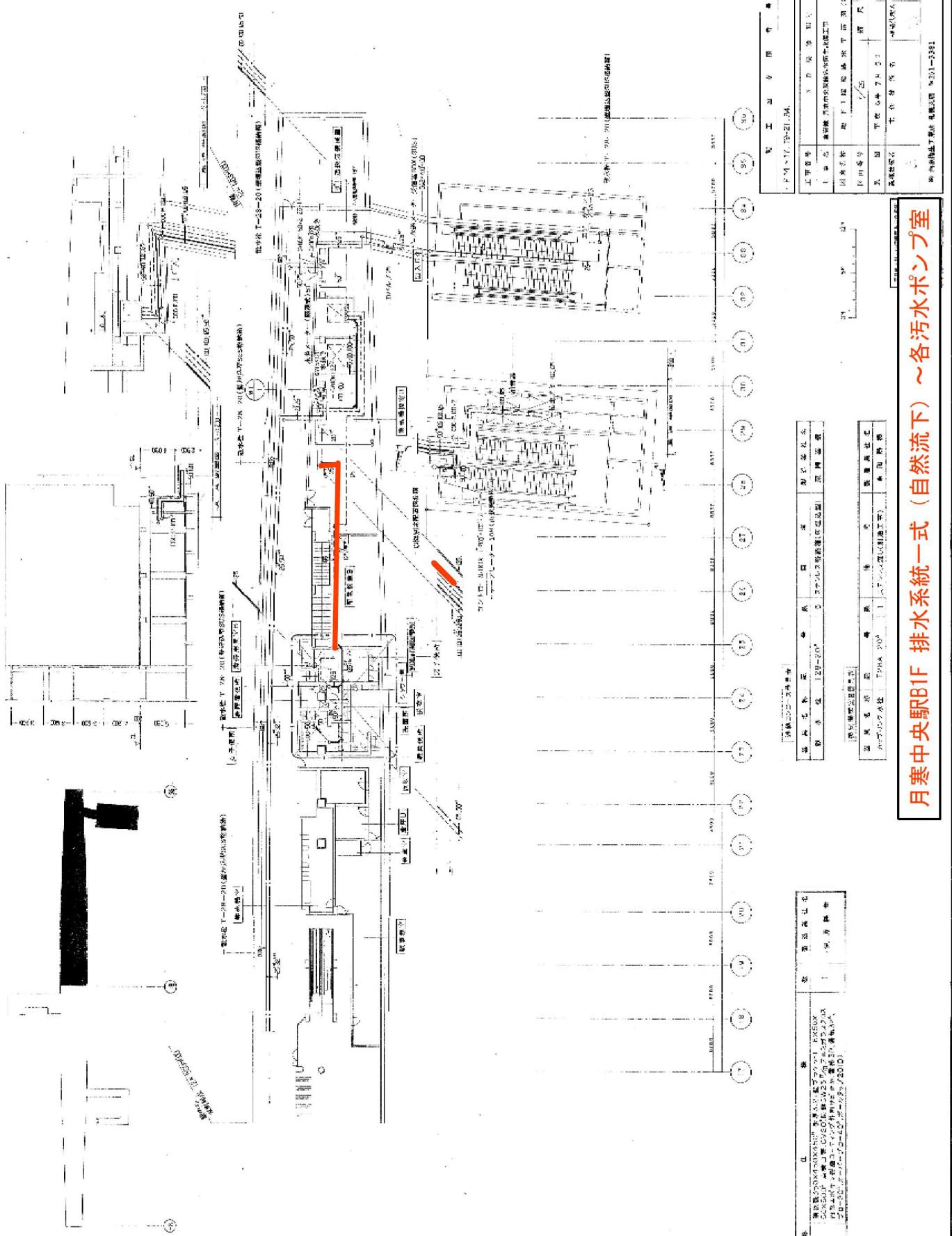




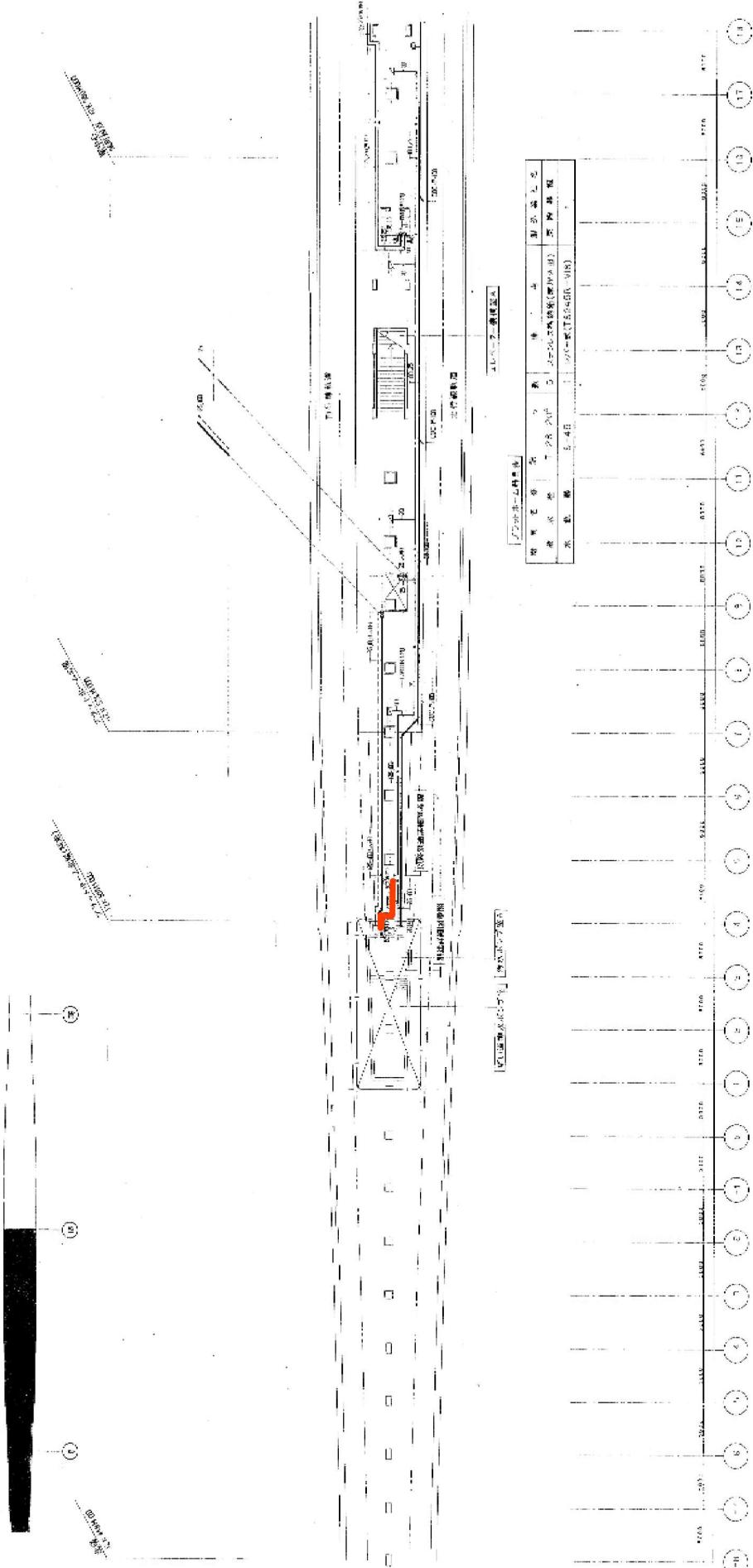
月寒中央駅B1F 排水系統一式（自然流下）～各污水ポンプ室

二、四、五、六、七、八		九、十、十一、十二、一月、二月		三、四、五、六、七、八		九、十、十一、十二、一月、二月	
年	月	年	月	年	月	年	月
清宣宗	己未	乾隆皇帝	庚午	嘉庆皇帝	辛未	道光皇帝	壬申
乾隆皇帝	己未	嘉庆皇帝	庚午	道光皇帝	辛未	咸丰皇帝	壬申
飞虎	区	平生	5年7月5日	生平	5年7月5日	生平	5年7月5日
高祖皇帝	己未	高祖皇帝	庚午	高祖皇帝	辛未	高祖皇帝	壬申
太行	金	太行	金	太行	金	太行	金





月寒中央駅B1F 排水系統一式（自然流下）～各汚水ポンプ室



工事名：空港橋架設
施工会社：三井住友建設

1. 生育		2. 营养		3. 病害		4. 害虫		5. 其他	
苗期生长	缓苗	营养液	施肥	病害	虫害	鼠害	鸟害	其他	总计
受害率%	受害株数								
4.5	100	35.0	100	25.0	100	2.0	100	1.0	100
受害率%	受害株数								
4.5	100	35.0	100	25.0	100	2.0	100	1.0	100

月寒中央駅B1F 排水系統一式（自然流下）～各污水ポンプ室